



須田っ子

第23号

学校教育目標「進んで心や体をすこやかにする子」 SA・SU・CA・DA

3学期のめあてを各学年の代表として発表した子供たちです。



僕の三学期のめあては二つあります。

一つ目は、字を上手に書くことです。二年生になっても上手に書きたいからです。

二つ目は、自学を毎日40分以上頑張ることです。お母さんから買ってもらったドリルはこれまでに二冊終わりました。この調子で頑張りたいです。



1年生

僕は、三学期、二つのことを頑張ります。

一つ目は、ひき算です。ひき算が苦手なので頑張ります。

二つ目は、9時に寝ることです。今は、9時を少し過ぎてしまうことがあります。だから、9時までに寝たいです。



2年生

僕の三学期の目標は三つあります。

一つ目は、もっと発言することです。二学期は発言できるのに、自信がないと、手を挙げないことがたまにありました。三学期は自信がなくても、もっと発言するようにしたいです。

二つ目は、掃除を頑張ることです。二学期は掃除にけっこう時間がかかってしまって、5時間目に遅れそうになってしまうことがありました。三学期の掃除は、丁寧にしながらも、少しでも早く掃除を終わらせたいです。

三つ目は、本を借りかえをもっとすることです。なかなか本の借りかえができず、図書係の人から、もっと借りかえをしてくださいと何度も言われたからです。三学期はもっとこまめに本を借りかえたいです。

三つの目標を全て達成するのは難しいかもしれませんが、できる限り頑張ります。



3年生

僕のめあては二つあります。

一つ目は、計算ドリルを計画的に進めることです。一、二学期は期限を過ぎてから二回目を提出していました。だから、三学期は計画を立てて、二回目をしめ切りまでに終わらせたいです。そのために、計算ドリルの宿題が出されたら、次の日くらいに二回目も終わらせたいです。漢字ドリルも三回目をやったことがないので、三回目をしたいです。

二つ目は、感染対策です。新型コロナウイルスだけでなく、冬はインフルエンザも流行ってくるので、マスクや消毒をして、病気にかかりにくくしたいです。

この三学期は、勉強に追われない学期にして、しっかりとした五年生になりたいです。



4年生

三学期に頑張りたいことを話します。

一つ目は、生活面についてです。

皆さんは手伝いや仕事を自分からしていますか。

二学期の僕は、お母さんやお父さんかに言われて、風呂掃除や食器洗いなどをしていました。三学期は仕事を言われなくても自分からやっていきたいと思います。

二つ目は、宿題についてです。答えは分かるけど、どうしてその答えが出せたのか、説明できない時があります。それを分からないままにしておいて、学校に行くことがあったので、三学期は分からない時は、しっかりと身に付けられるように、やり方などを聞いて、分かるようにしたいです。

このようにして、二学期よりも良くなった自分になりたいです。



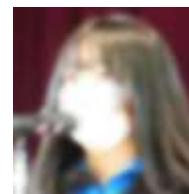
5年生

私の三学期のめあては、二つあります。

一つ目は、コロナウイルスの対策です。最近、感染者がまた増えてきました。だから、前よりも、もっと注意して手洗いやうがい、マスクをすることはもちろん、バランスのよい食事をとることや早寝早起きなどを行い、免疫力を高めて、コロナに感染しないようにしていきたいです。

二つ目は、中学に向けて準備することです。中学生になると、定期テストがあるので、今のうちに予習や復習などをして、計画的に家庭学習をするくせをつけたいです。工夫して、ノートにまとめたり、自分が苦手なところを自学で学習したりしたいと思います。今までの勉強を中学生になるまでに、完璧に身に付けるために、分からない問題は分からないままにせず、積極的に先生や友達に聞き、分かるようにしたいです。

残り少ない小学校生活を一日一日大切に過ごしていきたいです。



6年生

第52回 新潟県ジュニア美術展覧会

奨励賞 1年生



奨励賞 5年生



第57回新潟県中越教育美術展

特選 5年生



金賞



1年生



2年生



3年生

3年生



5年生

学校評価(進捗状況)について

グランドデザイン(学校教育目標・重点目標、達成のための「具体的な取組」などを図に示したもの)の進捗状況をお知らせします。

対話のある学び ※次号で、「健やかな体づくり」を紹介します。

1 基礎学力を育む：「知識及び技能」について確実に身に付けさせる。

(1) 評価方法：「国、算、社、理」(1, 2年生は国、算)のワークテストの「知識・技能」で全児童が全国平均点以上。

A：すべてのワークテストで、すべての児童が全国平均点以上。

B：国語と算数のワークテストで、すべての児童が全国平均点以上。(1, 2年生は、どちらかのワークテストで全児童が全国平均点以上かつもう一方のワークテストの80%以上で全児童が全国平均点以上)

C：Bに満たない。

(2) 現在の評価：C(1年生のみB評価。あとの学年はC評価)

組み合わせ学習で、復習をしながら、授業を進め、その学年で身に付けなければならない知識や技能を身に付けられるようにしていきます。

2 対話力：「思考力、判断力、表現力等」について、確実に身に付けさせる。

(1) 評価方法：学習指導要領の「思考力、判断力、表現力等」の内容について、各学年で作成した評価項目の内容を達成している割合

A：達成できている児童の割合が100%。

B：80%以上。 C：上記に満たない。

(2) 現在の評価：A(スピーチタイムなどで相手意識をもたせることができました。)

対話力については、国語の「話す、聞く」を基本に、各教科等でもさらに対話を重視していきます。

3 協働問題解決力：地域から学んだことをこれからの自分の生活や地域に生かす力を身に付けさせる。

(1) 評価方法：児童アンケート「須田や加茂のよさが言えますか」で、肯定的な割合
A：7割以上。 B：5割以上。 C：上記に満たない。

(2) 現在の評価：A(全校では、92%以上が肯定的な回答をしています。)

4 取組内容

(1) 公開授業(今年度は加茂市指定の研究会があり、全学級が国語と道徳で実施)主なものを紹介します。

国語

・1年生「乗り物図鑑をつくって、友達と見せ合おう」

・3年生「パラリンピックについて調べよう」・5年生「和の文化『米』について調べよう」



1年生



3年生



5年生

道徳

・2年生「お月さまとコロ」(正直、誠実)・ひまわり共室「お月さまとコロ」(正直、誠実)

・4年生「正直」五十円分(正直、誠実)・6年生「手品師」(正直、誠実)



2年生



ひまわり共室



4年生



6年生

G I G Aスクール関係

Chromebookや電子黒板、デジタル教科書などの活用



(2) 対話力を意識した取組



教科書と対話



ペアで対話



集まって対話



グループで対話



対話を意識した
縦割り班活動

全体で対話 国語の「話す・聞く」などで学習したことを意識するための掲示
(3) 協働問題解決力育成のための「須田 d y 科 (すたでいか)」など

